

備前市施策評価シート

(平成22年度事業)

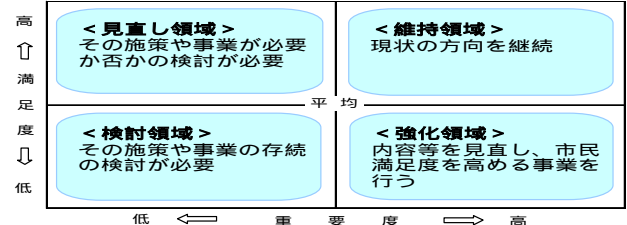
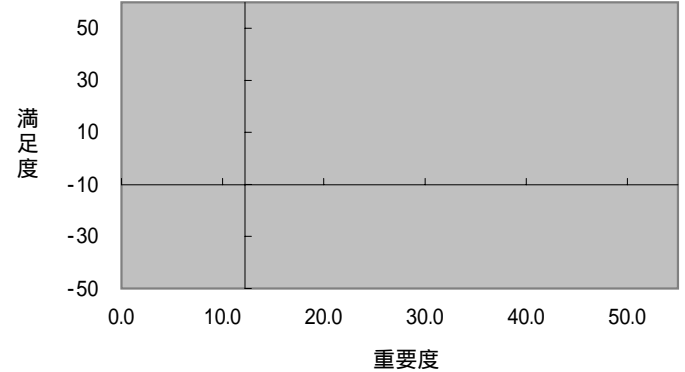
施策名 (小項目)	その他事務管理(統計)	コード	作成者	役職	企画課長
		06-01-11	森 脇 博	氏名	森 脇 博
			64-1871	電話	64-1871
		このシート作成に要した時間		1.5 時間	

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	健全で自立したまちづくり
	基本施策(中項目)	簡素で効率的な行政改革
対象と目的 (誰のために、何のために)	統計調査業務は直接市民には影響しないが、データは国・県で様々な施策に活用され、備前市においても、その結果は総合計画等にも活用可能である	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	近年の統計調査は、調査員による調査票の回収が非常に困難を極め、調査対象者(事業所)には国民生活に欠かせない基礎資料となることを理解していただき、その回収率を高める必要がある	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員の確保 	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H20	H21	H22	H23
重要度(%)				
満足度(%)				



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 [調査対象でない施策は、市民の反応等]
 平成23年度市民意識調査では、統計調査に対する意見はないが、昨年と同様に電話、臨戸訪問などが原因により、担当課への苦情も寄せられており、市としても個人情報保護に努め、統計調査にあたっては、秘密保持は当然のこと、趣旨や目的を理解していただくよう説明していく必要がある

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H20	H21			H22	H23
成果指標 統計調査は国からの委託事業であり、毎年統計調査の内容が異なることから、数値目標の設定はできない	目標					H23	
	実績					H28	
	達成率 %					-	-
	ベンチマーク					-	-
参考指標	目標					H23	
	実績					H28	
	達成率 %					-	-
	ベンチマーク					-	-
参考指標	目標					H23	
	実績					H28	
	達成率 %					-	-
	ベンチマーク					-	-
参考指標	目標					H23	
	実績					H28	
	達成率 %					-	-
	ベンチマーク					-	-

施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)										施策への貢献度				
				平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度					
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	当初予算 (直接事業費)					
1 統計(国・県委託)事業	C	就業構造基本調査	法定															
		全国物価統計調査	法定															
		住宅・土地統計調査調査区単位設定	法定															
		工業統計調査事務	法定	647	465	0.08	468	592	0.07	458	233	0.03						
		商業統計調査事務	法定															
		商業動態統計調査事務	法定													202		
		漁業センサス	法定	895	174	0.03												
		経済センサス	法定	16	174	0.03	1,587	1,213	0.16	0	78	0.01	2,139					
		住宅・土地統計調査	法定	4,542	1,998	0.31												
		農林業センサス	法定				2,523	2,159	0.28	38	0	0.00	0					
		国勢調査区単位設定	法定				197	228	0.03									
		国勢調査	法定							18,079	4,637	0.59	0					
消費実態調査	法定				765	228	0.03											
2 統計(単市)事業	C	備前市の統計等作成事務	内部管理	0	340	0.05	0	76	0.01	0	389	0.05	0					
		岡山県農林統計協会負担金事務	内部管理	24	0	0.00											* H20終了	
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度					
				6,124	3,151	0.50	5,540	4,496	0.58	18,575	5,337	0.68	2,341					

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	法定統計調査は期限どおり終了した	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	統計調査は国からの委託事業であり妥当である	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	平成23年度から見直しをしている総合計画に調査結果を活用	
進行年度(H23年度)の取組内容(課題解決状況)		年度によって様々な統計調査が委託されるが、23年度は事業所の国勢調査とも言われる大規模な「経済センサス」が実施されるため、調査員を確保する必要がある	
翌年度(H24年度)の取組目標		各法定統計調査を遅滞なく実施	
二次評価者コメント		各種統計調査結果は、今後の施策決定の貴重な判断材料になります。正確な調査が生かせるように努めてください。	
役職 総務部長 氏名 馬場 鉄二			
			基本施策への貢献度 3 中立